

授業科目名	大学体育授業演習III
科目番号	02JD004
単位数	2.0単位
標準履修年次	2-3年次
時間割	筑波 鹿屋:通年、集中
担当教員	木内敦詞、白木仁、高木英樹、鍋倉賢治、坂本昭裕、長谷川悦示
授業概要	集中授業形式の大学教養体育授業を演習の場とする。授業担当の経験を学びの出発点とした現実的な演習とするため、授業実践と自己省察の往還を詳細に記録し、ティーチング・ポートフォリオを作り上げる。
備考	筑波大学開講
授業形態	演習
学習目標	授業の目標—内容—評価を関連づけながら、効果的・効率的・魅力的な教授法と自立的省察の効果的な循環を実践することができる。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業実践1</li> <li>2. →自己省察1</li> <li>3. 授業実践2</li> <li>4. →自己省察2</li> <li>5. 授業実践3</li> <li>6. →自己省察3</li> <li>7. 授業実践4</li> <li>8. →自己省察4</li> <li>9. 授業実践5</li> <li>10. →自己省察5</li> <li>11. 授業実践6</li> <li>12. →自己省察6</li> <li>13. 授業実践7</li> <li>14. →自己省察7</li> <li>15. 授業実践8</li> <li>16. →自己省察8</li> <li>17. 授業実践9</li> <li>18. →自己省察9</li> <li>19. 授業実践10</li> <li>20. →自己省察10</li> </ol>
履修条件	
評価方法	自立的な省察力の獲得の程度を、授業場面、省察記録、面談等から総合的に評価する。
教科書	『教師教育学:理論と実践をつなぐリアリスティック・アプローチ』 武田信子監訳、学文社、2010 『教材設計マニュアル:独学を支援するために』 鈴木克明、北大路書房、2002
参考書	『学習意欲をデザインする:ARCSモデルによるインストラクショナルデザイン』 鈴木克明(監訳)、北大路書房、2010
オフィスアワー	